

Inshallah

モロッコ通信 第4号
2026年 9月
発行者 川島 愛

みなさん、こんにちは。お元気ですか？今回は、モロッコのいろいろな景色を紹介します！

モロッコの山からみえた地球のお話

モロッコと聞いて、どんな景色を思い浮かべますか？

実はモロッコには、雪が積もるほどの高い山がたくさんあります。

その山々が連なる「アトラス山脈」には北アフリカで一番高い「ツブカル山」があります。



砂漠

暑い

ラクダ



モロッコに、どうして高い山があるの？



山ができたひみつは「動く大地」にあります。私たちが立っている大地は、

今も少しずつ動いています。その動きは、とてもゆっくり。

長い長い時間をかけて、大地が押されると、地面がもり上がり、山ができることがあります。

アトラス山脈も、そんな大地の動きの中で生まれました。



ツブカル山頂からの朝日

えっ？山なのに海の生き物？

アトラス山脈では、海の生き物の化石が見つかります。

実は、今は山や砂漠になっている場所も、ずっと昔は海だったところがあります。

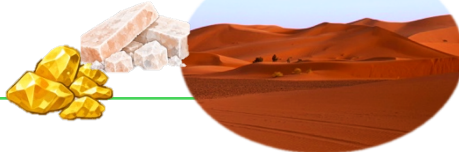


昔の生き物なんだ！



山をこえて砂漠へ

アトラス山脈をこえて南へ進むと、乾いた大地が広がっています。昔の私たちは、ラクダと砂漠を旅しながら、金や塩など、いろいろなものを遠くまで運んでいました。



砂漠をこえて運ばれたのは、物だけ

ではありません。音楽や食べ物、文化も、人と一緒に伝わっていきました。

その一つが、今もモロッコに伝わる音楽「グナワ」です。

どんな音楽だろう？

文化も旅をする♪



地球は、今も動いています。

大地も、人も、文化も、長い時間をかけてつながってきました。

私たちも、地球の長い物語の中にいるのですね。

それではまた会いましょう！
インシャッラ～!!

